

## 令和8年度 野菜苗 説明

### 千両二号 (ナス)

トンネル、夏秋栽培を中心に、広範囲な作型で最も定評のある長卵形品種。果色は濃黒紫色でツヤがよく、果揃いがよい。果皮はやわらかくて品質がよく、料理の幅が広い。



### 庄屋大長 (長ナス)

果長は35~40cm程度にもなる大長ナス。果色はツヤのある黒紫色で、果肉が特にやわらかで品質は極上。焼きナスにすると絶品。大長ナスとしては早生で、草勢、耐暑性が強く、大変作りやすい人気品種。



### 早生大丸 (丸ナス)

果皮が柔らかく肉質が良い丸ナス。肉質は、ち密でよくしまり皮が柔らかく田楽や煮物に向く。草勢は旺盛で作りやすい多品種。



### とろーり旨ナス (白ナス)

長卵形で果重は250g~300g、長さ15~20cm、太さ7~8cmで収穫。他のナスのように皮から色が出ないので彩りが綺麗である。



### みず<sup>なす</sup>茄 (水ナス)

果形は長卵形で色ツヤがよく、生育旺盛でたくさんとれる。「ギュッ」と握ると汁が滴るやわらかい肉質と果皮が特長。食味と品質に優れる水ナスで、浅漬用に向く。



### ホーム桃太郎 (大玉トマト)

家庭菜園用「桃太郎」トマトの代表品種。生育後半まで草勢が持続し作りやすく、食味もよいのが特徴。夏秋栽培の家庭菜園に向く。平均果重 200~210g



シンディースイート(中玉トマト)

甘酸のバランスのよい濃厚な味。果実の割れが少なく、1花房に約40gの実を10~15個つける。色まわりなど外観も優れる中玉トマト。



千果 (ミニトマト)

ミニトマトの代表品種。糖度が高く、肉質は緻密で、食味が大変よい。低段からの食味も優れるうえ、果揃いもよく、たくさん収穫できる。平均果重 15~20g。



アイコ (ミニトマト)

果肉が厚くてゼリーが少ない長卵型のミニトマト。病気に強く、果実の割れも少なく、実つきがよいので、たくさんとれる。房どりも可能。



オレンジ千果 (ミニトマト)

カロテンは従来ミニトマトの約3倍含有なオレンジミニ。食味も良く葉カビ病と斑点病に耐病性を持つ。



オレンジ千果

ニューエース (ピーマン)

極早生で横張りのある中獅子型。初期から成り休みが少なく、たくさんとれる。果皮にツヤがあり品質良好。茎が太く、分枝が多く作りやすい。平均果重 40g



フルーピーイエロー (パプリカ)

黄色パプリカ。果形はやや長めのベル形で尻づまりがよい。果肉が厚く、甘みがあり食味がよい。熟果はビタミンCとルテインを多く含む。低温・少日照下でも安定した着果で、初期から後半までたくさんとれる。熟期は極早生で開花後60日程度で完熟する。平均果重 120g



ブルーピーレッド (パプリカ)

果皮にヒビが出にくい赤色パプリカ。普通ピーマンと比べてビタミンA・Cを多く含み、甘みが強く肉厚で食味良好。果実は揃いのよいベル形で尻づまりがよい。初期および、低温・少日照下でも安定した着果で育てやすい。熟期は早生で開花後60日程度で完熟する。平均果重 120g



鷹の爪とうがらし (トウガラシ)

細小型で、熟果は光沢のある深紅色。果実はよく詰まり、上向き、房状に着果する。熟期は一斉で、色づきがよい。

平均果長 3~5cm



ししとう (甘トウガラシ)

小果で、尻のへこみに特徴のある長円筒形の青トウ。果色は鮮緑色でテリがあり、揃いがよい。果肉はやわらかく、焼いたり、天ぷら、油炒めなどに適する。



つばさ (キュウリ)

べと病・うどんこ病に強く、耐暑性に優れる夏秋キュウリ。草勢が強く側枝の発生がよい。濃緑で光沢があり良質で、高温乾燥期にも色あせしにくい。

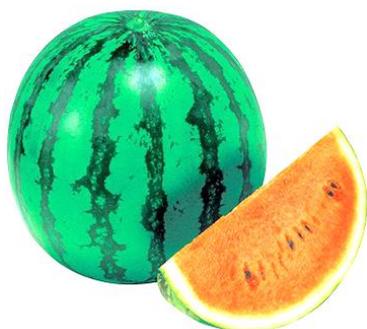
平均果長 21cm



秀山 (スイカ)

肉質はかためで、高温期の収穫でも日もちがよい。シャリ感が強く、高糖度で食味もよい。果実が揃って太り、高品質。果肉色は濃い桃紅色で、低温期でも着色がよい。

平均果重 7~8kg



紅しずく (小玉スイカ)

裂果が少なく着果のよい赤肉小玉。変形果が少なく品質のよい小玉種。裂果が少なく、小玉種によく見られるヒビ裂皮も少ない。糖度は比較的安定し、シャリ感に優れ食味がよい。平均果重 2.5~2.8kg



サンライズ (メロン)

果実は 1.3kg 前後で果肉は鮮やかなサーモンピンク。糖度は 14 度程度に安定し、香りが高い。草の勢いは強くてウドン粉・ベト病に耐病性。



金太郎 (マクワウリ)

俵形で果揃いが良好。果皮は橙黄色。果肉は白肉。マクワ特有の肉質で香りがあり、甘みも強くて食味がよい。生育旺盛で作りやすい。平均果重 400g



銀泉 (マクワウリ)

・糖度が 14 度の人気種で、作り易く豊産で、500g 内外の大型で、皮は黄金に白い縦縞のある珍種、熟期が少し遅く 8 月出しに良い。



えびす (カボチャ)

着果と肥大性にすぐれ、たくさん収穫できる品種。果形は扁円球。果皮は濃緑色でちらし斑が入る。果肉は濃黄色で厚く、肉質は粘質で食味良好。

平均果重 1.7~1.9kg

熟期：収穫目安 45~50 日



ほっこり姫 (かぼちゃ)

手のひらサイズの高粉質のミニカボチャ。果重 600~800g、キメの細かい肉質と甘みが特徴。



島さんごれいし (ニガウリ・ゴーヤ)

通称「アバシー」と呼ばれる太く短いタイプのゴーヤ。果皮は濃緑で、高品質で果揃いもよい。草勢はやや強めで、耐暑性にも優れるので、日よけ用の「緑のカーテン」としてもおすすめ。平均果長 20~25cm



アーリーファイブ (オクラ)

極早生で莢色が濃く、揃いがよい5角オクラ。収穫初期からたくさんとれる極早生種。莢の曲がりやイボ果の発生が少ない。ハウス栽培でも作りやすい。



ヘルシエ (オクラ)

段違いの粘りの強さ持ち水溶性食物繊維が豊富。肉厚でやわらかくおいしいパステルグリーン丸莢種。



バジル (ハーブ)

耐暑性は比較的強く、日当たりのよい所を好む。草丈は30~60cm程度で、よく分枝し、夏季、枝先に白~淡紅色の花をつける。花穂や若葉を肉料理や魚料理、サラダなどに利用する。



ダイナーEX (ズッキーニ)

果実は濃緑色で円筒形。長さ20cm前後の収穫を心がける。ウイルス病、うどんこ病に耐病性を持つ。



オーラムEX (ズッキーニ)

多収で果形がよく、ウイルス病、うどんこ病に耐病性を持つ黄皮ズッキーニ。長さ20cm前後の収穫を心がける。



湯あがり娘 (エダマメ)

食味の良さに特に影響するショ糖含量の多い茶豆風味の良食味品種。毛茸(もうじ)は白く、ゆであがった莢・子実色は鮮やかな緑色で、3粒莢率の高い多収品種。



おひさまコーン 88 (トウモロコシ)

粒皮は特にやわらかく、糖度が高い食味重視の極良質イエロー種。粒列の並びがよく、ボリュームにすぐれる。草丈は 200cm 程度となるが、倒伏に強い。

